

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光受入環境整備事業				シート番号	008-077
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進	課 評価責任者(課長名) 北口

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	4	歴史・文化資源を活かしたまちの賑わいの創出	無
	2	事業開始年度	平成 29 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録により本市への観光客が増加しており、本事業は、それらに対応するための観光に関する受入環境の整備が必要であるため実施するもの。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	本市への来訪者および市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	無料公衆無線LAN「Osaka Free Wi-Fi」の接続環境の整備を行うとともに、民間事業者の有する資本・技術・ノウハウ・ネットワークを活用しながら、観光途中に寛ぐことのできる飲食施設・土産品を購入できる物販施設等を整備し、観光来訪者にとって快適な観光受入環境を整える。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群のある大仙公園エリアに続いて、国内観光客、外国人観光客が気軽に利用できる無料公衆無線LAN「Osaka Free Wi-Fi」を整備する。 ・大仙公園エリアにおける受入環境を充実するため、百舌鳥古墳群お土産ショップ「もず庵」の運営を継続するとともに、大仙公園内への民間事業者による飲食・物販施設の整備を進める。 ・市内における二次交通手段の確保及び市内観光スポットへの周遊手段の検討。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 委託先民間事業者、交通事業者				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費(a)	千円	7,352	16,241	15,819	5,726	23,853	16,058	10,161	
主な事業費内訳	公衆無線LAN整備	千円	5,000	10,982	9,000	4,320	3,000	1,839	3,000
	仮設土産物販売所設置・運営	千円	2,000	4,759	0	0	0	2,443	0
	世界遺産来訪者受入環境整備	千円			5,400	0	17,000	9,820	5,000
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円		4,600	6,000	3,413	2,000	1,196	2,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他()	千円		253					
一般財源	千円	7,352	11,388	9,819	2,313	21,853	14,862	8,161	
12 人件費(b)	千円	8,200	8,200	8,200	8,200	8,100	8,100	8,200	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	15,552	24,441	24,019	13,926	31,953	24,158	18,361	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	観光受入環境整備事業	シート番号	008-077
-------	------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14						
	<p>・本事業による公衆無線LAN「Osaka Free Wi-Fi」整備箇所は、令和元年度末において大仙公園エリアを中心に21箇所を整備している。H29年度～平成30年度において、大仙公園エリアへのOsaka Free Wi-Fiの整備を完了。令和元年度からは環濠エリアでのOsaka Free Wi-Fi整備を開始し、山口家住宅・堺伝統産業会館2箇所に整備を行った。</p> <p>・百舌鳥古墳群の世界遺産登録を契機として本市を訪れる来訪者の市内における二次交通手段を確保するとともに、市内観光スポットへの周遊促進のため、堺東駅・堺駅と仁徳天皇陵古墳前を結ぶ「世界遺産・仁徳天皇陵古墳シャトルバス」を令和元年7月～12月末まで臨時的に運行し、約14,000人の利用があった。</p> <p>・平成29年度に整備し運営を継続している百舌鳥古墳群お土産ショップ「もず庵」に加えて、大仙公園エリアにおける飲食・物販機能の充実を図るため、民間事業者による飲食・物販施設の整備事業者の公募を開始した。</p>						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		公衆無線LAN整備箇所	箇所				
			目標値	2	2	13	2
			実績値	5	2	14	
			達成率	250%	100%	108%	
			評価	大変良い	良い	良い	
		算出方法・設定根拠など		整備するためのインフラ環境等の状況を勘案して設定。令和元年度は南海電鉄各駅への整備のため臨時的に増加。			
	16	定性的な目標					
	本市への観光来訪者が快適に滞在するとともに、土産品等の購入を楽しむことのできる環境を整備する。						
	目標に対する実績		Osaka Free Wi-Fi整備箇所21箇所、物販施設1箇所				

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	公衆無線LAN整備箇所	箇所	5	2	14	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	10,982	4,320	1,839	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	2,196,400	2,160,000	131,357	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19		<p>・Osaka Free Wi-Fiについては、南海電鉄と連携して堺市内の南海線全駅に整備できたことにより、目標を上回る整備をすることができ、来訪者の利便性を向上させることができた。</p> <p>・大仙公園エリアにおいて、観光来訪者の快適性の向上に資する飲食・物販施設の民間公募を開始した。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	観光受入環境整備事業	シート番号	008-077
-------	------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 百舌鳥古墳群の世界遺産登録をはじめ、2025年の大阪・関西万博など本市への観光来訪者は今後も増加が期待される状況にある。しかし、本市における市内観光スポットへの周遊促進に向けた受入環境の整備ははまだ十分でないため廃止することは適当ではないと考える。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 受入環境整備としての無料公衆無線LAN「Osaka Free Wi-Fi」の整備は必要ではあるが、休止してもすぐに市民生活等に影響を及ぼすものではないため一時休止は可能。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 令和2年度において、新たにOsaka Free Wi-Fiの整備を予定しているが、整備再開時期をR4年度以降に延期することでコスト縮減が可能。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 物販施設においては、運営する民間事業者に消毒液の設置や、ソーシャルディスタンスの確保の働きかけを実施し、3密を避ける対応を実施している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 Osaka Free Wi-Fiの整備にあたっては府の補助金を活用することで一般財源負担を軽減している。物販・飲食施設の整備・運営にあたっては、民間事業者の資金やノウハウを活用することで、効果的・効率的な事業の実施に取り組んでいる。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 ・オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスターズゲームズ、大阪万博などの開催に向けて、外国人観光客をはじめとした来訪者が、観光情報を収集・発信するための無料公衆無線LAN「Osaka Free Wi-Fi」は今後も主要観光施設に計画的に設置していくが、R2年度・R3年度については整備を一時中断する。 ・大仙公園エリアにおける物販・飲食機能の確保のため、大仙公園内「いこいの広場」への飲食・物販施設及び「旧大仙公園事務所」への飲食施設の整備に取り組んでいく。		